ルート

MS309D-A
MS309D-W
MS109-A
MS109-W

ルート

ルート設定について(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

ルート設定をすると、本機は、登録した条件と地図ソフトのデータをもとに、出発地から目的地までのルートを探索し、地図上に表示します。（この画面をルート案内画面と呼びます。）このルート上を走ることによって、目的地に到着します。

ルート案内画面



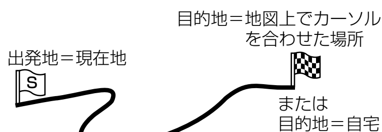


ルート設定は、主に次の3通りの方法で行ないます。

クイックルート(Quick機能)探索　☞66、67ページ

- カーソルを目的地に合わせ 設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 目的地に設定する ボタンをタッチすると、現在地から目的地までのルートが表示されます。

☞「Quick機能について」66ページ
「現在地から目的地までのルートを探索する場合」74ページ



- 現在地表示時に、 自宅 ／ ✱ ボタン(オプション)を押すと、現在地から自宅までのルートが表示されます。

☞「現在地から自宅までのルートを探索する場合」75ページ

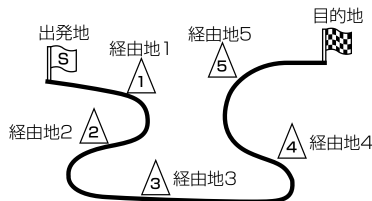
※ ✱ ボタン(オプション)はあらかじめ 自宅 に設定しておく必要があります。

ルート ボタン(ルート) 1ルート探索・複数ルート探索

☞121～125ページ

- ルート編集 ボタンから好きな場所を出発地にできます。
- 複数探索を選ぶと、5通りのルートを同時に探索します。表示されたルートを見て、好きなルートを選んでください。
- 途中に寄りたい場所や通りたい道などを経由地として登録できます。(5か所まで)

※経由地を設定すると複数探索はできません。



目的地 ボタン(目的地)から探索方法を選択してルート探索　☞82～116ページ

住所／電話番号／施設50音／ジャンル／郵便番号など、お好きな方法で目的地を登録し、現在地から目的地までのルートを探索します。

探索条件の設定について

NAVI設定 ボタン(NAVI設定)から探索条件や有料道路料金表示の車種を設定することができます。

☞「ルート探索条件の設定をする」240～243ページ

※ルート案内中に探索条件を変更した場合、自動で再探索します。

アドバイス

必ずしも、最短ルートが選ばれるわけではありません。

⚠注意　交通規制の変更などにより、実際にはルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

ルート探索について

画面の流れ （例） ルート ボタンから探索した場合

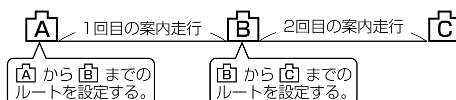


- 出発地と目的地との距離が長いほど、また、1ルート探索より複数ルート探索の方が、ルート探索に時間がかかります。
- 出発地と目的地との距離が長すぎて、ルート探索ができない場合は、“探索区間が長すぎて探索できませんでした。”などと表示し、探索を中止します。この場合は、設定内容（出発地／経由地／目的地）を変更して、出発地と目的地との距離を短くしてください。

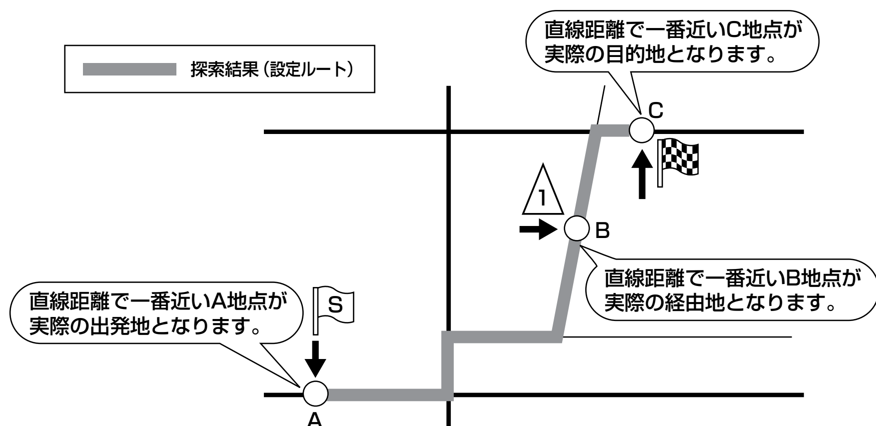
例えば、A地点からC地点に行く場合、

① A地点からB地点までのルートを設定して、B地点まで行く。
② B地点からC地点までのルートを設定して、C地点まで行く。

というのも、1つの方法です。



- ルート探索は地図ソフトに収められている探索データをもとに行ないますが、地図上の全ての道路（場所）にこのデータがあるわけではありません。
出発地（S）／経由地（1）／目的地（🏁）を登録した地点から直線距離で一番近い地点がルート探索の実際の出発地／経由地／目的地になります。
ただし規制等があって道路が通れない場合、出発地（S）／経由地（1）／目的地（🏁）を登録した道路を通るルートになるとは限りません。



※有料道路（高速道路、都市高速道路を含む。）と一般道路が接近している地点に登録した場合は、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。

ルート設定について(2)

- 地図ソフトの更新によって収められている探索データが異なり、出発地／経由地／目的地や探索条件が同じであっても、ルートが異なる場合があります。
- ルート探索中に車のキースイッチを「OFF」に入れると、ルート探索を中断します。この後に車のキースイッチを「ON」にするとルートは中止(削除)されています。

細街路探索について

細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

ルート設定の流れ　目的地 ボタン(目的地)から探索する場合

目的地を設定する



探索実行

探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機がルートを探索します。



ルート案内開始

※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ／スタートする」(134ページ)にしたがって操作してください。

1ルート探索・複数ルート探索をする(1)

MS309D-A/MS309D-W
MS109-A/MS109-W

ルート設定の流れ　ルート ボタン(ルート)から探索する場合

目的地を設定する



出発地を設定する
現在地以外の場所を出発地にする場合は、登録が必要です。

経由地を設定する
途中に寄りたい場所や通りたい場所(道)がある場合に登録します。(5か所まで)



探索条件を選ぶ



- 自動 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ／ 道幅優先 ボタンのどれか1つを選択。
- 自動再探索／フェリーを優先／季節規制考慮／時間規制道路を考慮／スマートICを利用／ルート学習結果を利用／VICS自動再探索／VICS情報を考慮／統計交通情報を考慮を表示する場合は する ボタンを点灯させる。

ルート探索 ボタン(ルートを1つ探索する)か 複数探索 ボタン(ルートを5つ探索して、好きなルートを選ぶ)のどちらかを選択。
※経由地が設定されている場合は 複数探索 ボタンは選択できません。

探索実行
登録した内容(目的地・出発地・経由地)、探索条件、地図ソフトのデータをもとに、本機がルートを探索します。

ルート案内開始
※ルート案内を止める場合は「ルート案内をストップ/スタートする」(134ページ)にしたがって操作してください。

アドバイス

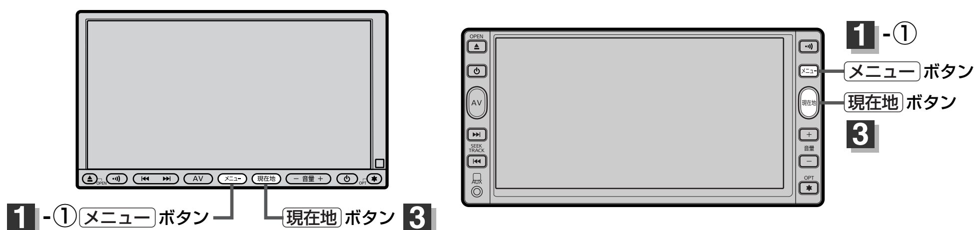
- 現在地を出発地にする場合は、ルート設定をする前に、実際の現在地を表示していることを確認してください。
- 有料道路(高速道路、都市高速道路を含む)と一般道路が接近している地点に、出発地/経由地/目的地を設定すると、有料道路上に設定するかどうかの確認メッセージが表示されます。
  有料道路上に設定する場合は 有料道路 ボタンを、一般道路上に設定する場合は 一般道路 ボタンを選び、タッチしてください。
- ルートは、必ずしも最短ルートが選ばれるわけではありません。



交通規制の変更などにより、実際にはルートが通れない場合があります。
この場合は、実際の交通規制にしたがって走行してください。

1ルート探索・複数ルート探索をする(2)

1ルート探索をする



1

■ 目的地画面から選択する場合

① メニュー ボタンを押す。

：NAVI MENU画面が表示されます。

② 目的地 ボタンをタッチし、検索方法を選択してタッチする。



■ ルート編集画面から選択する場合

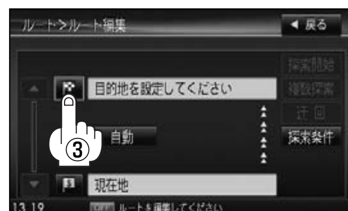
① メニュー ボタンを押す。

：NAVI MENU画面が表示されます。

② ルート ボタンをタッチし、 ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



③ ボタンをタッチする。

この後は、選んだ方法で設定する場所周辺の地図を表示させせます。

- 自宅 ☞82ページ
- 電話番号 ☞88、89ページ
- 住所 ☞84～87ページ
- 登録地 ☞103～105ページ
- 施設50音 ☞90～93ページ
- ジャンル ☞94～96ページ
- 目的地履歴 ☞106、107ページ
- 周辺施設 ☞100～102ページ
- SD登録地 ☞113、114ページ
- 緯度・経度 ☞116ページ
- 郵便番号 ☞108、109ページ
- 地図 ☞83ページ
- 地名50音 ☞110、111ページ
- マップコード ☞115ページ
- 現在地付近 ：現在地付近を表示します。
- 目的地付近 ：目的地付近を表示します。
- 出発地付近 ：出発地付近を表示します。
- 経由地付近 ：経由地付近を表示します。

2 目的地を設定する。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地に設定する ボタンをタッチする。

■ 表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 目的地に設定する ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
カーソルを目的地に合わせたら 設定 ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、
目的地に設定する ボタンをタッチする。

ここをタッチして、スクロールの微調整をすることもできます。☞61ページ



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

：● 目的地 ボタンから探索した場合、目的地にゴールマーク( )が表示された後、現在設定されている探索条件でルート探索が開始されます。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。
※到着地点情報が表示されたときは、118ページのアドバイスをご覧ください。

● ルート ボタンから探索した場合、目的地を設定すると、ルート編集画面に戻ります。
ルート探索 ボタンをタッチすると、全ルートが表示されます。

3 案内スタート ボタンをタッチし、ルート案内を開始します。

全ルート表示画面(例)



探索完了画面(例)



3

アドバイス

- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。「平均速度を設定する」190ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。
  有料道路を優先する設定にしても、有料道路を使用しないルート探索をするときもあります。
- 目的地 ボタンから探索して目的地を設定するとき、選択した場所に「出入り口情報」や「提携駐車場情報」などの到着地点情報がある場合はメッセージが表示されます。はい ボタンを選択すると情報リスト画面が表示され、リストを選択すると情報画面を表示して情報の確認をすることができます。いいえ ボタンを選択すると、ルート探索を開始します。
- 探索条件を変更する場合は、「探索条件の変更」133ページをご覧ください。
- 上記手順 3 で 別ルート ボタンをタッチすると複数ルート探索を開始します。
  「ルート案内画面の設定を変える」202～213ページ、「複数ルート探索をする」125ページ
- 上記手順 3 で 詳細情報 ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
  「ルート詳細情報を表示するには」135ページ

複数ルート探索をする

※複数ルート探索はメニューの ルート ボタンより操作します。

表示されたルートの中から("自動" "有料優先" "一般優先" "距離優先" "道幅優先")お好みのルート案内を開始することができます。

1 **メニュー ボタンを押す。**

：NAVI MENU画面が表示されます。



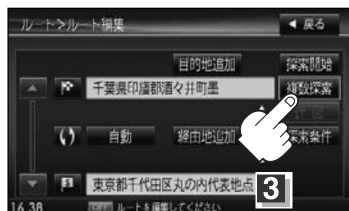
2 **ルート ボタンをタッチし、ルート編集 ボタンをタッチする。**

：ルート編集画面が表示されます。



3 **複数探索 ボタンをタッチする。**

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。



アドバイス

複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
経由地を設定した場合、"複数探索"はできません。

4 **探索条件(自動 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ／ 道幅優先 ボタン)をタッチしてルートを確認する。**

：有料道路は青、一般道路は黄／ピンクで表示されます。





5 **案内スタート ボタンをタッチする。**

：ルート案内を開始します。

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻（有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示します。一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「－－－円」と表示されます。）

このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
「ルート詳細情報を表示するには」135、136ページ

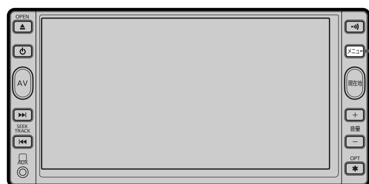
アドバイス

- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
「地図を動かす(地図スクロール)」61、62ページ、「スクロールの微調整をする」63ページ
- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。「平均速度を設定する」190ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。
- 有料道路を優先する設定にしていても、有料道路を使用しないルート探索をするときもあります。
- 出発地(現在地)または目的地の変更や出発地と目的地の入れ替えなどは手順 3 で"複数探索"をタッチする前に設定できます。「ルートを変更する」126～133ページ
- 自動 ボタンを選択した場合、推奨のルートを探索した結果が表示されます。

ルートを変更する(1)

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。
出発地の変更、目的地の変更、経由地の追加／変更／削除、経由地／目的地の入れ替え、探索条件の変更ができます。





1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



2

登録内容を変更する。

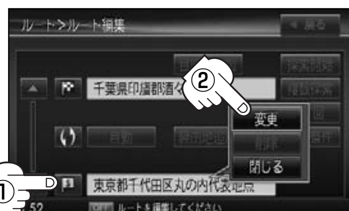
出発地の変更 （現在地以外を出発地にする）

① S ボタンをタッチする。
（新しい出発地を設定する。）

② 吹き出し表示の中から 変更 ボタンをタッチする。

③ 表示されたメニューの中から、地図を探す方法を選択してタッチする。
（ 123ページ）

：周辺の地図を表示します。





④ 出発地を設定する。

■ 設定メニューと共に表示された出発地で良い場合

出発地に設定する ボタンをタッチする。

■ 表示された出発地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 出発地に設定する ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、出発地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
カーソルを出発地に合わせたら 設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 出発地に設定する ボタンをタッチする。

ここをタッチして、スクロールの微調整をすることもできます。（☞61ページ）



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなります。

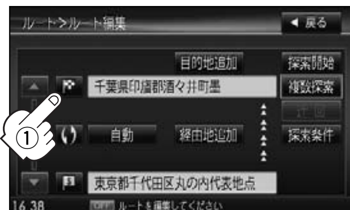
設定メニューの 周辺の施設検索 ボタンをタッチして出発地を探すこともできます。
（☞100ページ手順 4 から参考にしてください。）

：ルート編集画面に戻ります。

ルートを変更する(2)

目的地の変更

① ボタンをタッチする。



② 新しい目的地を設定する。

登録のしかたは、出発地の変更（126ページ）②、③をご覧ください。

③ 目的地を設定します。

■ 設定メニューと共に表示された目的地で良い場合

目的地に設定する ボタンをタッチする。

■ 表示された目的地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 目的地に設定する ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、目的地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
カーソルを目的地に合わせたら 設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 目的地に設定する ボタンをタッチする。



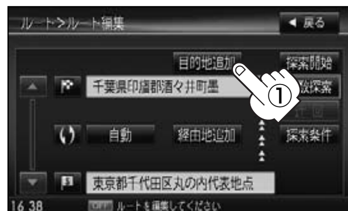
設定メニューの 周辺の施設検索 ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。
（100ページ手順 4 から参考にしてください。）

：ルート編集画面に戻ります。

目的地の追加

追加する地点を目的地にし、すでに設定されている目的地を経由地にすることができます。

① 目的地追加 ボタンをタッチする。



② 新しい目的地を設定する。

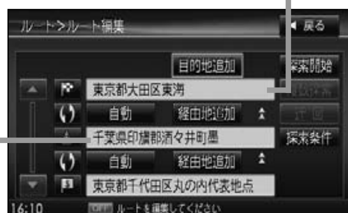
設定のしかたは、出発地の変更（126ページ）③をご覧ください。

③ 目的地を設定する。

設定のしかたは、目的地の変更（128ページ）③をご覧ください。

：目的地を追加し、ルート編集画面に戻ります。

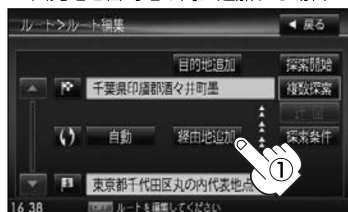
※最初に目的地に登録していた地点は経由地となります。



経由地の追加

① 追加する場所の 経由地追加 ボタンをタッチする。

出発地と目的地の間に追加する場合



② 表示されたメニューの中から、経由地の地図を探す方法を選択してタッチする。（☞123ページ）

：周辺の地図を表示します。



③ 経由地を設定する。

■ 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地に設定する ボタンをタッチする。

■ 表示された経由地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 経由地に設定する ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
カーソルを経由地に合わせたら 設定 ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、経由地に設定する ボタンをタッチする。

ここをタッチして、スクロールの微調整をすることもできます。63ページ



最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！

設定メニューの 周辺の施設検索 ボタンをタッチして目的地を探すこともできます。
(100ページ手順 4 から参考にしてください。)

：経由地が追加され、ルート編集画面に戻ります。

目的地

追加した経由地



経由地の追加は、ルート案内中に目的地画面からでも追加することができます。

① メニュー ボタンを押す。



② 目的地 ボタンをタッチして検索方法を選択し、タッチする。（123ページ）

※経由地の位置を調整する場合は、地図をスクロールさせて経由地の地図を表示させる。
「見たい地域を探す」61〜63ページ

③ 経由地を登録する。

■ 設定メニューと共に表示された経由地で良い場合

経由地を追加する ボタンをタッチする。

■ 表示された経由地で良い場合

設定 ボタンをタッチし、設定メニューを表示させ 経由地を追加する ボタンをタッチする。

■ 設定メニューが表示されている場合に、経由地の位置調整をする場合

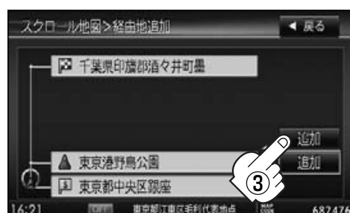
閉じる ボタンまたは地図画面をタッチして設定メニューを閉じる。
カーソルを経由地に合わせたら 設定 ボタンをタッチし設定メニューを表示させ、経由地を追加する ボタンをタッチする。



：経由地追加画面が表示されます。

④ 追加する場所の 追加 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、全ルート表示画面が表示されます。



ルート【ルートを変更する】

⑤ 案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。

※全ルート表示画面はなにも操作しないとルート案内を開始します。

アドバイス

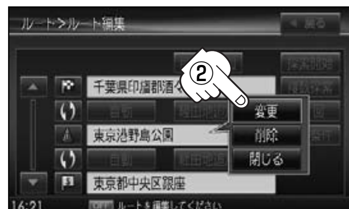
- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- 経由地は5か所まで登録できます。
- すでに通過した区間には経由地を登録することはできません。
- 地図画面または 目的地 ボタンから経由地を追加する場合、ルート案内を停止していると 経由地を追加する ボタンは表示されません。

経由地の変更／削除

経由地1を選んだ場合



① 変更／削除する経由地の [1] ボタンをタッチする。



② ■ 変更する場合

変更 ボタンをタッチして、新しい経由地を設定する。

設定のしかたは、経由地の追加 (129〜132ページ)をご覧ください。



■ 削除する場合

削除 ボタンをタッチする。

：地点を削除するかどうかのメッセージが表示されるので、 はい ボタンをタッチすると、地点を削除し、ルート編集画面に戻ります。

※ 変更 ／ 削除 を中止する場合は、閉じる ボタンをタッチしてください。

経由地／目的地など地点の入れ替え

経由地1と目的地を入れ替える場合



① 入れ替えしたい場所の [入れ替え] ボタンをタッチする。

アドバイス

すでに通過した経由地の変更・入れ替えはできません。

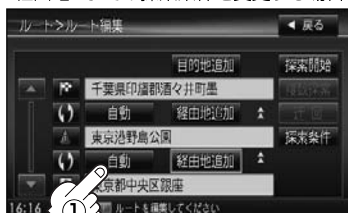
探索条件の変更

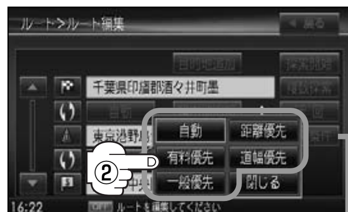
① 変更する場所の **自動** ボタンをタッチする。

② **自動** ／ **有料優先** ／ **一般優先** ／ **距離優先** ／ **道幅優先** ボタンから選択し、タッチする。

※探索条件の変更を中止する場合は、**閉じる** ボタンをタッチしてください。

経由地1までの探索条件を変更する場合





探索条件 ボタンをタッチして探索条件の変更をすることもできます。

「ルート探索条件の設定をする」240～243ページ

設定できる探索条件

自動

推奨のルートを探索します。

有料優先

高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索します。

一般優先

国道や県道などを通るルートを優先的に探索します。

距離優先

走行距離がなるべく短くなるようなルートを優先的に探索します。

道幅優先

なるべく道幅の広いところを優先的に探索します。

アドバイス

- **距離優先** を表示させると、細い道路ばかり通ったり、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- **距離優先** で探索させた場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。

3 ルート探索を開始する場合は、**探索開始** ／ **複数探索** ボタンを選択しタッチする。

■ **探索開始** を選択した場合

ルート探索が完了し、**案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

■ **複数探索** を選択した場合

ルート探索が完了すると、5つのルートの選択画面になります。好きなルートを選択し、**案内スタート** ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

アドバイス

- 複数ルート探索は1ルート探索に比べ、探索時間が長くなります。
- 経由地を設定したときは、**複数探索** ボタンは選択できません。
- 到着予想時刻は平均速度設定によって異なります。
  「平均速度を設定する」190ページ
- 有料道路を優先しない設定にしていても、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。

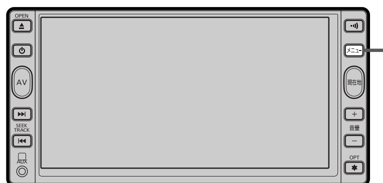
ルート案内をストップ／スタートする

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

よく知っている道など案内が必要ないときは、音声案内と画面表示を一時的に止めたり、設定したルートの案内を再び開始させることができます。

※一度もルート探索をしていない場合は選択できません。☞「1ルート探索・複数ルート探索をする」(121～125ページ)を参考にルート探索をしてください。





1

メニュー ボタンを押し、 ルート ボタンをタッチする。

：NAVI MENU画面が表示されます。



2

■ ルート案内を止める場合

案内ストップ ボタンをタッチする。

：ルート案内を停止し、地図画面が表示されます。

■ ルート案内を開始する場合

案内スタート ボタンをタッチする。

：前回ルート探索したルート案内を開始します。



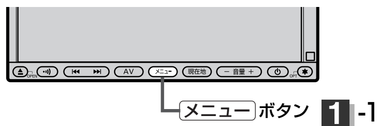
アドバイス

- 現在地表示時に Quick ボタンをタッチし、 案内ストップ ／ 案内スタート ボタンをタッチしても案内をストップ／スタートすることができます。(タッチするたびに表示が切り替わります。)
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは保存されています。

現在のルートを表示する(1)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

設定したルート(出発地から目的地まで)を全画面に表示させて確認することができます。





1 メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルート画面が表示されます。



2 見終わったら・・・
戻る ボタンをタッチする。



ルート詳細情報を表示するには

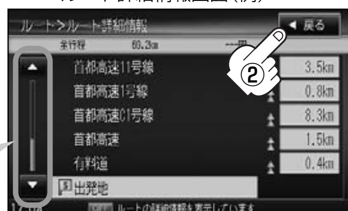
設定したルートの道路の種類や案内区間の距離を確認することができます。

① 上記手順 **1** にしたがって操作し、
詳細情報 ボタンをタッチする。

：ルート詳細情報画面が表示されます。



ルート詳細情報画面(例)



② 見終わったら・・・
戻る ボタンをタッチする。

現在のルートを表示する(2)

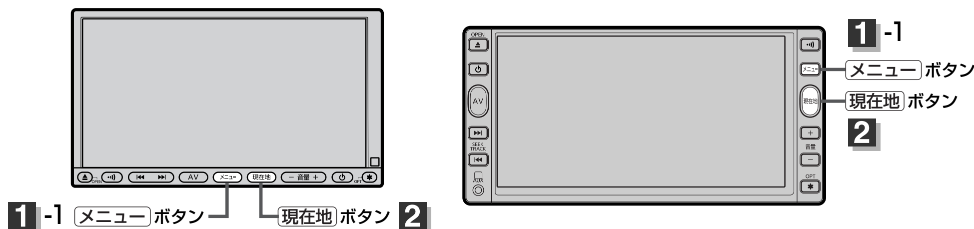
アドバイス

- 3Dビューのときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- ルートの一部が画面内に入りきらない場合があります。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
  「**地図を動かす(地図スクロール)**」61、62ページ
- 現在のルートに有料道路がある場合は、その目的地までの合計料金も表示されます。(実際の料金と異なる場合があります。)
- ルート詳細情報画面では各区間ごとの料金を表示します。
- シミュレーション走行(148ページ)、ルート情報(204ページ)、音声案内(79、80ページ)など、ルート案内走行を助ける様々な機能もあります。
- 設定ルートの色(黄／ピンク)を選ぶことができます。
  ※どちらを選んだ場合も、有料道路は青色になります。
  「ルート案内画面の設定を変える」202～213ページ

現在のルートを保存する

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

設定したルートの地点と探索条件を20件まで保存することができます。保存したルート(登録ルート)は、再び呼び出すことができます。☞「登録ルート」138、139ページ



1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
ルート保存 ボタンをタッチする。

：“このルートを保存しました。”と表示されます。



2

設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すまたは 戻る ボタンをタッチすると、現在地の地図画面に戻る。

アドバイス

- ルート設定後、次のルートを探索したり、ルートの変更後再探索をしたり、保存ルートを呼び出したりすると、そのルートは、自動的に消去されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 上記手順 1 で、すでに設定したルートの地点と探索条件が20件保存されている場合は、“登録可能件数を超えました。不要な登録内容を削除してください。”と表示されます。ルート の 登録ルート の 🗑 を選択し、不要なデータを削除してください。「保存したルートの削除」139ページ

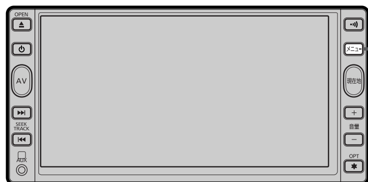
登録ルート(保存したルートの呼び出し)

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

保存したルートを呼び出して、ルート探索をすることができます。
※現在ルートを表示している場合は、現在ルートは削除され、呼び出したルートが表示されます。

あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」137ページ





1 メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
登録ルート ボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。



2 呼び出したいルートをタッチする。

■ すでに現在のルートがある場合

現在のルートを消去していいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチするとルート探索を開始します。

■ ルートがない場合

ルート探索を開始します。

：ルート探索が完了すると、全ルートが表示され 案内スタート ボタンをタッチすると、ルート案内を開始します。

※保存したときの探索条件でルート探索されます。

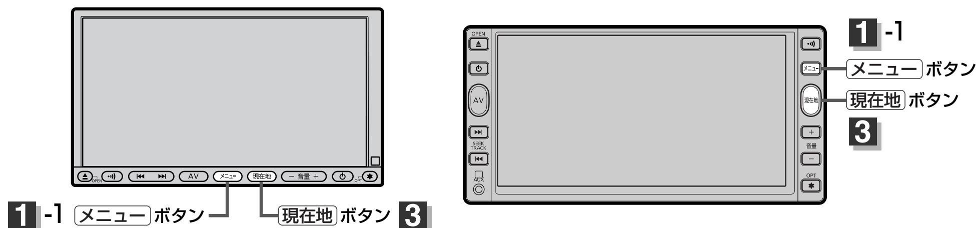


▲／▼ ボタンタッチでページ戻し／送り表示

（保存したルートの削除）

保存したルートを消去することができます。

あらかじめルートを保存しておきます。「現在のルートを保存する」137ページ



1 メニュー ボタンを押し、ルート ボタンをタッチして、登録ルート ボタンをタッチする。

：登録ルートリスト画面が表示されます。



2 削除したいルートの 🗑 ボタンをタッチする。

：登録ルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチします。
登録ルートリスト画面に戻ります。



▲／▼ボタンタッチでページ戻し／送り表示

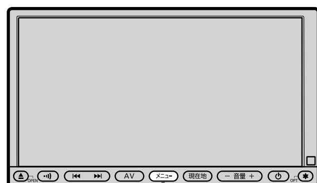
3 設定を終わるには・・・
現在地 ボタンを押すと、現在地の地図画面に戻る。
戻る ボタンをタッチすると、メニュー画面に戻る。

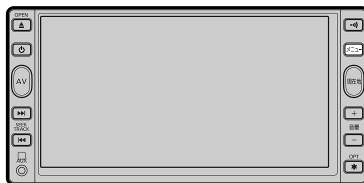
アドバイス

現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。
- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

現在のルートを削除する

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W





1 メニュー ボタンを押し、ルート ボタンをタッチして、ルート削除 ボタンをタッチする。

：現在のルートを削除するかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチするとルートを削除し、ルートメニュー画面に戻ります。



アドバイス

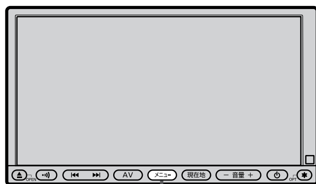
現在のルートは、次の場合、自動的に消去されます。

- ルート探索をして、あらたにルートを設定したとき
- ルートの変更をしたとき
- ルートの再探索をしたとき

渋滞予測ルート探索をする(1)

MS309D-A／MS309D-W

本機に収録されている過去の渋滞統計データをもとに、設定したルート上の渋滞を予測して回避するルート探索をすることができます。表示されたルートの中から出発時刻(“現在時刻”“指定日時”“30分後”“1時間後”“予測なし”)によって、所要時間やルートの違いを確認することができます。





1

メニュー ボタンを押し、
ルート ボタンをタッチして、
渋滞予測回避 ボタンをタッチする。

：日時選択画面が表示されます。



2

設定したい項目(現在時刻探索 ／ 日時指定探索 ボタン)をタッチする。



3

■ 現在時刻探索 を選択した場合

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

① 現在時刻 ／ 30分後 ／ 1時間後 ／ 予測なし ／ カレンダー ボタンをタッチしてルートを確認する。

※ カレンダー ボタンを選択した場合は、142ページの ■ 日時指定探索 を選択した場合 の手順①～④にしたがって操作してください。



このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
「ルート詳細情報を表示するには」135、136ページ

目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻
(有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「－－－円」と表示されます。)

渋滞予測ルート探索をする(2)

■ 日時指定探索 を選択した場合

：日付指定画面が表示されます。



ここをタッチするとカレンダー送りができます。（今月を指定しているときは、前月を指定することはできません。 前月 ボタンは暗くなります。）

① 日付を選んでタッチする。

：時刻指定画面が表示されます。

② 数字をタッチして時間を入力する。

※時間は24時間制の15分単位で入力します。



数字入力時、選べない数字は暗くなります。

③ 探索 ボタンをタッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると、ルート確認画面が表示されます。

④ 指定日時 ／ 30分後 ／ 1時間後 ／ 予測なし ボタンをタッチしてルートを確認する。

※ カレンダー ボタンをタッチすると上記手順①からの操作となります。

ルート確認画面（例）



目的地までのおおよその距離と所要時間と到着予想時刻（有料道路をルート案内した場合は合計料金を表示し、一般道路や一部の有料道路などで料金不明な場合は「－－－円」と表示されます。）

このボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。

「ルート詳細情報を表示するには」135、136ページ

4

案内スタート ボタンをタッチする。

：ルート案内を開始します。



アドバイス

- 到着予想時刻は指定した時刻によって異なります。
- 日付指定画面で過去の日時を設定することはできません。
- ルート確認画面で地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
「地図を動かす（地図スクロール）」61、62ページ
- ルート確認画面で カレンダー ボタンをタッチして、日時の変更をすることができます。上記手順①～④にしたがって操作してください。
- 過去の渋滞状況をもとに渋滞を予測してルート探索するため、実際の渋滞を避けたルートになるとは限りません。
- 各道路（一般道路／国道／有料道路）の平均速度を設定していても所要時間と到着予想時刻は 自動 でルート探索された表示になります。「平均速度を設定する」190ページ
- 出発地と目的地との距離が長い場合、経由地を多く登録している場合は、ルート探索に時間がかかります。

ルートから外れてしまったら…（再探索） MS309D-A／MS309D-W MS109-A／MS109-W

本機はルート案内走行時に設定ルートから外れると自動的に再探索（リルート）するように初期設定されていますが（☞240〜243ページ）、再探索しない設定にしている場合にルート案内走行時に設定ルートから外れてしまった場合、下記の手順（手動）で、現在地から目的地までのルートを再探索することができます。
再探索が完了すると、古いルートが消えて、新しいルートが表示されます。
※この機能を使うにはあらかじめQuick MENUに 再探索 ボタンを設定している必要があります。
☞「Quick MENUの設定を変えるには」250〜252ページ

1 現在地表示画面で、 Quick ボタンをタッチする。

：Quick MENU画面が表示されます。



2 再探索 ボタンをタッチする。



3 探索条件（ 自動 ／ 有料優先 ／ 一般優先 ／ 距離優先 ／ 道幅優先 ボタン）を選択し、タッチする。



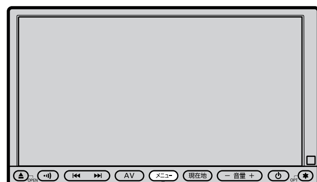
アドバイス

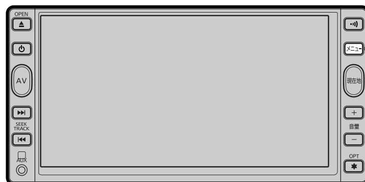
- 経由地を設定している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過した経由地は除く。）
- 経由地を設定している場合、選択した探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行なってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地（現在地）が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

前方の道が通れない…（迂回探索）

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。





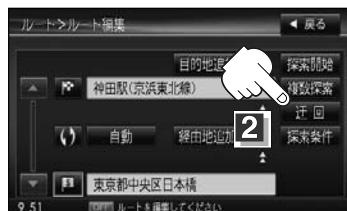
1 メニュー ボタンを押し、ルート ボタンをタッチして、ルート編集 ボタンをタッチする。

：ルート編集画面が表示されます。



2 迂回 ボタンをタッチする。

：迂回距離選択画面が表示されます。



3 迂回距離（1km迂回／2km迂回／5km迂回／10km迂回 ボタン）を選択し、タッチする。



アドバイス

- 保存ルートを呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行なってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートをそのまま表示する場合があります。
- 経由地を設定している場合は、経由地を通るルートを探索します。（すでに通過している経由地は除く。）

渋滞地点を確認する

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

設定したルート上に渋滞／規制がある場合、渋滞／規制地点を表示して確認することができます。



現在地 ボタン 2



2 現在地 ボタン

1 現在地表示画面で 14:33 ボタン(VICSタイムスタンプ)をタッチする。

：音声案内とともに渋滞／規制地点が表示されます。

1







2 見終わったら・・・
現在地 ボタンを押すまたは 戻る ボタンをタッチすると、現在地の地図に戻る。

アドバイス

- ルート上に渋滞／規制がない場合、 14:33 ボタン(VICSタイムスタンプ)をタッチしても表示されません。音声案内のみとなります。
- 渋滞地点は現在地から前方10km以内の一番近い渋滞／規制地点が表示されます。
- Quick MENUに 渋滞地点 ボタンを設定すると、 Quick → 渋滞地点 ボタンをタッチで、渋滞地点を確認することもできます。☞「Quick MENUの設定を変えるには」250～252ページ
- ルート案内を停止している場合、 14:33 ボタン(VICSタイムスタンプ)は選択できません。
  また、FM多重の番組設定を“ 一般情報番組を受信します ”に設定している場合も選択できません。
  (一般情報スタンプ(“FM一般”)表示時)
  ☞「ルート案内をストップ／スタートする」134ページ
  ☞「受信する情報(交通情報／一般情報)を選ぶには」168、169ページ

SDカードからルート探索をする

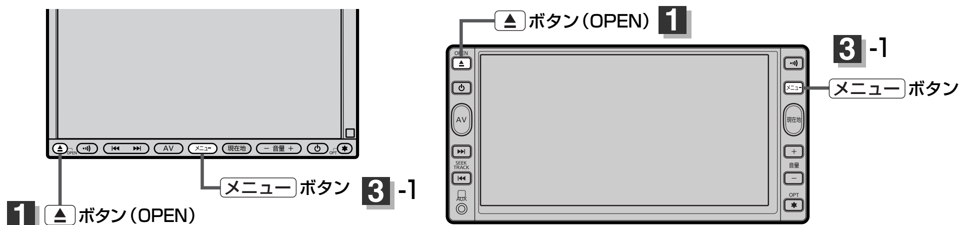
MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

パソコンを使用してSDカードに保存したルートを本機で再探索することができます。

「パソコン連携(いつもドライブリンク)」112ページ

※SDカードの再生を停止してから操作してください。

「 SDモードを終了する 」553ページ



1 ▲ボタン(OPEN)を押す。

：ディスプレイ部が開きます。

2 SDカード挿入口にSDカードを差し込む。

：自動でディスプレイ部が閉じます。

「SDカードを入れる／取り出すには」46ページをご覧ください。

3 メニュー ボタンを押し、 ルート ボタンをタッチして、 SDルート ボタンをタッチする。



：SDカードに保存したルートのファイル画面が表示されます。

※SDカード内に保存したルートファイルが1つの場合は、手順 5 (147ページ)へ進んでください。

4 確認したいルートが保存されているファイルをタッチする。

ファイル画面(例)



：SDカード内に保存したルートのリストが表示されます。

5 リストから呼び出したいルートをタッチする。



■ すでに現在のルートがある場合

：現在のルートを削除していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチするとルート編集画面が表示されます。

■ ルートがない場合

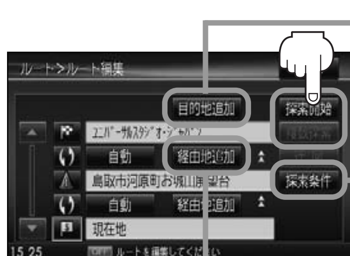
：下記手順 **6** へ進んでください。

6 **探索開始**／**複数探索** ボタンを選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。ルート探索が完了すると全ルートが表示され、**案内スタート** ボタンをタッチするとルート案内を開始します。

※経由地がある場合は **複数探索** ボタンは選択できません。

※ **複数探索** を行った場合は ☞ 125ページ手順 **4** 、**5** をご覧ください。



目的地追加 ボタン

目的地追加 ボタンをタッチして、追加する地点を目的地にすることができます。☞ 129ページ

探索条件 ボタン

探索条件を変更する場合に選択します。☞ 133ページ

経由地追加 ボタン

経由地追加 ボタンをタッチして、経由地を追加／変更／削除することができます。☞ 129～132ページ

アドバイス

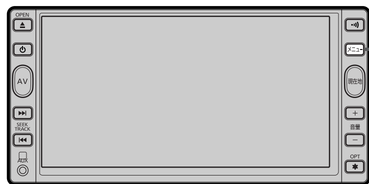
- 手順 **4** でルート探索をする場合、本機に設定している探索条件を基にルート探索を行なうため、パソコン(指定Webサイト)上でのルート探索結果と異なります。☞「ルート探索条件の設定をする」240～243ページ
- 到着予想時刻は平均速度によって異なります。☞「平均速度を設定する」190ページ
- いつもドライブからダウンロードしたデータ(リスト)はSDカードのDRIVEフォルダ内に入れてください。SDカード内に“DRIVE”という名前のフォルダがない場合は、半角で“DRIVE”という名前のフォルダを新規作成し、作成したDRIVEフォルダ内にデータ(リスト)を入れてください。SDカードを挿入していない／SDカード内にデータ(リスト)がない場合は、手順 **3** でSDカードを挿入／SDカードにルートの書き込みをうながすメッセージが表示されます。SDカードが挿入されているかを確認／DRIVEフォルダ内にデータ(リスト)があることを確認してください。
- 指定のWebサイトから地点を保存したデータは☞「SDカードで地点を探す」113、114ページをご覧ください。
- SDルートから探索した場合、目的地履歴には残りません。
- 探索したルートは本機に保存することができます。(最大20件) ☞「現在のルートを保存する」137ページ
- miniSDカード／microSDカードを使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター／microSDカードアダプターを使用し、正しい差し込み方向をご確認ください。アダプターが装着されていない状態で本機に差し込むと、機器に不具合が生じることがあります。また、miniSDカード／microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機にアダプターだけ残さないようにしてください。

シミュレーション走行をする

MS309D-A／MS309D-W
MS109-A／MS109-W

設定したルートを画面に表示し、地図上でそのルートを走ってみることができます。(これをシミュレーション走行と呼びます。) また、ルート情報表示(204ページ)、音声案内(79、80ページ)をすることもでき、出発前に、前もってルートを確認するのに便利です。





1 メニュー ボタンを押し、ルート ボタンをタッチして、全ルート表示 ボタンをタッチする。

：全ルート画面が表示されます。



2 シミュレーション ボタンをタッチする。

：シミュレーション走行が開始されます。



3 シミュレーション走行を終わるには・・・ メニュー ボタンを押す。



アドバイス

- シミュレーション走行時、交差点拡大をしない／音声案内が遅れる／自車マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- シミュレーション走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なります。(Quick MENUなどは操作できません。また、軌跡の表示はしません。)
- 細街路の音声案内はシミュレーション走行のみされます。
- 上記手順 2 で 詳細情報 ボタンをタッチすると、ルートの詳細情報を見ることができます。
  ☞「ルート詳細情報を表示するには」135、136ページ
- シミュレーション走行中に ▶ ボタンをタッチすると、JCT、交差点拡大表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は ◀ ボタンをタッチしてください。